



# クローバーだより

2016年7月7日  
名古屋柳城短期大学附属  
三好丘聖マーガレット幼稚園  
堀 由香

## 感染症に気をつけよう！

梅雨が明けてから暑さが本格化する夏には、高温多湿の環境を好むウイルスや細菌が活発に活動するため、夏特有の感染症が流行する可能性が高まります。また、暑苦しい気候で体力を消耗して免疫力が低下しやすいことも、夏に感染症が流行る原因のひとつだと考えられています。代表的な病気をご紹介します。

- **手足口病**・・・主に手、足、口の中に水疱ができ、ひざやおしりにも水疱ができることがあります。口内炎の痛みが強いことや、37～39℃の発熱、下痢、嘔吐などの症状が出ることもあります。
- **咽頭結膜熱**・・・39℃前後の発熱があり、のどの痛み、目の充血やかゆみなどの結膜炎の症状が出たあと、せき・腹痛・下痢・嘔吐の症状が出る場合があります。
- **溶連菌感染症**・・・主に喉の腫れの症状です。また、咳や頭痛・腹痛・イチゴのように舌にブツブツができるイチゴ舌・体に淡い紅斑が現れることもあります。治療として、抗菌薬が処方され、服用すると症状は治まってきますが、途中で服用を止めてしまうと、心臓弁膜に障害を起こすリウマチ熱や急性糸球体腎炎といった合併症につながる恐れもあるようなので処方された薬は必ず飲み切るようにしましょう。
- **ヘルパンギーナ**・・・突然高熱が出て、のどに水疱ができ、2～3日 でつぶれて潰瘍になり、痛くて食べ物や飲み物を飲み込みにくくなります。

### いつもと違う様子が見られたら必ず小児科等を受診してください。

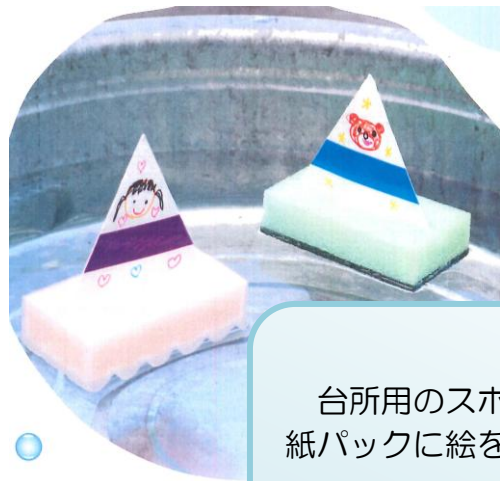
夏の感染症は、感染者の咳やくしゃみを吸ったり、ウイルスや細菌がついたタオルやドアノブに触れたりして感染が広がります。帰宅したら手洗い・うがいをするように習慣づけましょう。

また、家族の誰かが発症した場合、感染を拡大させないために、食器やタオルの共用はやめるようにしましょう。

日頃から感染症予防に努めると同時に、規則正しい生活や食事を通した十分な栄養摂取を心がけて、感染症に負けない体を作っておくことも大切です。



## つくってあそぼう！



**スポンジヨット**  
台所用のスポンジをベースにしたヨットです。紙パックに絵を描いて作った帆を差し込みます。

材料  
スポンジ・紙パック・ビニールテープ

プールやお風呂で遊んでみてくださいね♪

**さあ、みんなで手をあらおう!!**

- 1 水で手をぬらして
- 2 せっけんを手にとって
- 3 あわ立てフクフク
- 4 手のこもモミモミ
- 5 ゆびのあいだモミモミ
- 6 おやゆひクルクル
- 7 手のひら・ゆびのさきゴシゴシ
- 8 手くひクルクル
- 9 しっかりながして
- 10 きれいにふいてトクピ

感染症を防ぐにはまず手洗いから！外から帰ってきたときや食事の前にはしっかり手を洗いましょ

**《子育て相談》**  
自分の子育てにこれでいいのかな？と不安に思われた時、こんな時どうしたらいいのと思われた時にお話にいらっしやいませんか？  
保育経験者がお話しさせていただきます。お電話で予約していただき、ご都合の良い日を決めさせていただきます。  
TEL 0561-36-8373 お電話お待ちしております